

1歳児クラス 2月 第2回 「しろくまちゃんのほっとけーき」

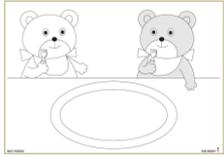
保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：コック帽をかぶり材料カードを持って登場。 「今日はこれでホットケーキを作るんだ」 講：「いいな！私も作りたい」 保：「ここに作り方書いてあるからこれを見ると作り方が解るよ」 講：絵本を受け取り、道具や食材に興味を持たせて絵本に入る。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) コック帽 活動1用材料カード7種 	保育士の役割	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①絵本に出てくる言葉を一つひとつ丁寧に読み伝え、五感を刺激しながら読み進める。 ②ホットケーキを作る場面では擬音や擬態語などたくさんの表現が描かれている。必要に応じて一つひとつをアップにして感覚行動を入れ、子ども達を巻き込みながら楽しく読み進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に お話を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	生活	自分で買ったフライパンを動かしながら、感覚言葉を使ってホットケーキ作りを楽しむことができる	※材料7種。 フライパンカードは実物参照 
問題	フライパンを買って、美味しいホットケーキを作しましょう		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「しろくまちゃんのホットケーキ美味しそうだったね。先生も作ってみたいな」 保：再びコック帽を被り登場「じゃーん！これを使ってホットケーキ作ってみたい？」と材料カードを渡す。 		フライパン・ホットケーキ 各1人1枚 提示用材料カード7種 コック帽 おはじき(3個)・皿 ※必要に応じてエッセンスを準備し、事前にホットケーキに付けておくのも良い
	活動内容	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・材料カード7種持って登場 ・配布用フライパン提示 ・おはじきと交換でフライパン配布 ・ホットケーキ配布 ・感覚ことば等必要に応じて盛り上げホットケーキ作りを子どもと一緒に楽しむ ・フライパン回収 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「ヤッター！ありがとう」と材料カードを受け取り、材料を確認しながらホットケーキの生地作りを真似っこで見せる。 その途中「たまごが割れない様にするには？…粉がこぼれて汚れない様にするには？」などと問いかけ作る過程への興味を引き出す。また途中様子を見て代表行動で「牛乳入れるの手伝って」「たまご割るの手伝って」など子ども達も巻き込みながら進めても良い。 生地が出来たところで「ホットケーキ焼くのは皆に手伝ってもらおうかな？」「でも道具が無いね？」 ・保：「ありますよ」と配布用フライパン提示。「今日はおはじき3個と交換です」 		
	数にチャレンジ <ul style="list-style-type: none"> ・講：「今日は3個、あるかな？」子ども達と一緒に3個入った皿から「1・2・3…全部で3」数を数えながら手の平に取り「3個」を確認。「ください」とフライパンを買う見本行動を見せる。 ・子：皿の中に入った「3個」のおはじきを数えながら手に取り交換する。 ・講：フライパンと交換できた子から「ぼたあん・とろとろ…」などと言いながら子ども達のフライパンの上にホットケーキのカードを入れていく。 ※園におまごとのボールやおたまがある場合は、実際に配布用ホットケーキをボールに入れておたまでフライパンに入れる演出するのも良い。 ※絵本以外の擬音も積極的に取り入れ「いい匂いしてきた」などの感覚行動で五感を刺激しながら子ども達と一緒に楽しく焼く真似をして盛り上げる。 ※ホットケーキは両面あるので「焼けたかな？まだまだ、ひっくり返して…」などの動きも入れる。 ※感覚行動を楽しむ。 ・子：講師と一緒に絵本の中のホットケーキを焼く場面を再現するようにごっこ遊びを楽しむ。 ・講：頃合いを見て「ホットケーキができました！」「使ったフライパンはお片付け」と指示を出す。 ・保：平カゴなどを持ってフライパンを回収する。 ・講：「仲良くみんなで食べようか」と焼けたホットケーキを食べる真似を楽しみ「美味しいね」と称賛してそのまま<活動②>へ進む。 		

活動②	描く	「美味しくなるように」の思いを込めて色塗りやタッピングを楽しむ。	
設問	ホットケーキにお砂糖をかけたり、はちみつをかけたりして美味しいホットケーキに仕上げたら皆で食べましょう		教材
準備	<ul style="list-style-type: none"> 保: 「僕達も食べたいな」とプリント提示。 講: 「お友達が二人、仲良く食べようか?」とプリント配布。 		P 1 (両面テープ付) 活動1用ホットケーキ ★クレヨン 皿(テープゴミ用)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講: プrintの皿にホットケーキを貼る見本行動(テープゴミは皿の中)。 子: 同様にお皿の上にホットケーキを貼り「いただきます」と食べる真似っこ。 講: 「美味しい?でも何か足りないねー。そうだ!もっと美味しくよう。3見ててね」とクレヨン提示。ホットケーキに「バター♪くるくる」「はちみつ♪とろとろ」「おさとう♪パラパラ」など、楽しく見本行動。 ※「ホットケーキが剥がれないように」と押さえるところも強調して見せる。「みんなもやってみる?」とクレヨン配布。 子: 講師と一緒にリズムに合わせクレヨンで色塗りやタッピングを楽しむ。 講: 頃合いを見て「♪はい出来上がり」と声をかけ終了。皆で再び「いただきます」と食べる真似っこ。「自分で作ったホットケーキは甘くてほかほか、美味しいね」と完成を称賛。「ごちそうさま」で終了しプリントを回収する。 ※「お片付けも出来るかな」とプリントを保育士の所まで運ばせるのも良い。 		保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> プリント提示 プリント配布 クレヨン配布 エレピ演奏 称賛 プリント、クレヨン回収

数チャレ	数	お皿の中の「3個」のおはじきを数えることができる	教材
設問	お皿の中のおはじきを数えて(3個)フライパンと交換しましょう。		
内容	※<活動①>の中で実施します。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	自分たちがホットケーキを作っているかのようにお話の世界に引き込むことが出来たか
活動① 生活	材料カードを提示しながら、その材料を用いた他の料理についても意識的に触れたか
活動② 描く	クレヨンと反対の手で紙を押さえることを意識させる指導を行ったか
数チャレ	「3」個取る指導を的確に行ったか

楽習タイム♪

*** テーマ・生活 ***

おままごと

●子ども、大人と一緒にそれぞれ役を演じるように楽しみます。この時、参加する大人は見守る姿勢が大切です。「こうしたら…」と言う気持ちはグッと堪えて子どもの作るストーリーに参加させてもらいましょう。

※この時期のごっこ遊びは興味のある身近な大人の動きをよく見てその人の動きの真似をすることが多くなります。

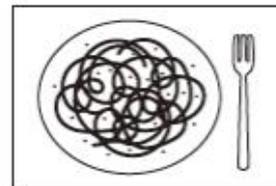
※ごっこ遊びは想像力・コミュニケーション能力を育て、社会のルール・言語を学ぶことができる大切な活動の一つです。



保育園など集団の中では子ども達だけで共有するにはまだ幼い時期。大人が入ることで子どもと子どもを繋げる役割となり、遊びを発展させることができるでしょう。

今月のえかきリズム

*** スパゲッティ ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

